

ごみ焼却施設の脱炭素化に向けて CO₂ 分離回収技術の実証試験に関する協定を締結

株式会社神鋼環境ソリューション（本社：兵庫県神戸市、社長：奥村英樹）は、東京都八王子市のごみ焼却施設「館クリーンセンター」において、焼却排ガスから CO₂ を分離・回収する実証試験に関する協定を 8 月 13 日に締結しました。

国内のごみ焼却施設は地域社会を支える重要なインフラである一方、CO₂ 排出源の 1 つでもあります。2050 年カーボンニュートラルの実現に向けては、ごみ焼却施設への CCU 技術※導入が重要な選択肢として期待されています。

本実証試験は、ごみ焼却施設から排出される CO₂ の回収技術を検証し、廃棄物処理分野におけるカーボンニュートラルの実現を目指すものです。

当社は 2026 年度から設備設計および製作に着手し、2027 年度に設備建設・試運転を経たのち、2028 年度から実証試験を開始する予定です。



【館クリーンセンターの外観】

当社は長年培ってきた環境プラント技術を活用し、ごみ焼却施設に適した CO₂ 回収技術の実用化を目指すとともに、環境事業を担う企業として、脱炭素社会の実現に向けた技術開発と社会実装を推進してまいります。

※Carbon dioxide Capture, Utilization：二酸化炭素（CO₂）の回収・有効利用

◆実証試験に関する協定の概要

実施場所：館クリーンセンター敷地内（東京都八王子市館町 2700 番地）

実施期間：2027 年度（令和 9 年度）から 2029 年度（令和 11 年度）まで

実施概要：焼却排ガス中の CO₂ を分離・回収・液化し、性能評価を行う

以上

[本件に関する問い合わせ先]

◆株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

TEL：078-232-8018 FAX：078-232-8051

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号